

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年12月8日

【評価実施概要】

事業所番号	3890100278		
法人名	株式会社 ニチイのほほえみ		
事業所名	ニチイのほほえみ松山		
所在地	愛媛県松山市余戸南4丁目4-2 (電話) 089-968-6601		
管理者	松下 美保		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501		
訪問調査日	平成20年9月22日	評価確定日	平成20年12月8日

【情報提供票より】 (平成20年10月3日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成19年11月1日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	16人	常勤	13人, 非常勤 3人, 常勤換算 1.5人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	40,000円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	(有)(80,000円) 無	有りの場合償却の有無	(有) / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 実費請求 円		
(3)利用者の概要 (平成20年10月3日現在)			
利用者人数	16名	男性 3名	女性 13名
要介護1	4名	要介護2	6名
要介護3	2名	要介護4	2名
要介護5	2名	要支援2	0名
年齢	平均 83歳	最低 71歳	最高 92歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 あり・(なし)	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>職員は、庭で野菜作りをされている方からは、野菜の育て方等を教えていただいたり、料理の作り方や人間付き合いの仕方等について学ぶこともある。 本の好きな方のために読書コーナーを設けておられる。週に1回程度、お店での買い物を楽しまれる方もある。 居室には、写真やお花を飾っておられたり、ご家族が描かれた絵を掛けておられる方もあった。冷蔵庫に、好きな飲み物を冷やしておられる方もいる。</p>

【質向上への取組状況】

<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>・管理者の交代があり、今後はさらに「地域とのつながりを大切に」取り組んでいきたいと話しておられた。</p>
<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>・今回の自己評価は、職員それぞれに取り組み、ユニットリーダーを中心に話し合い、管理者がまとめられた。管理者は、自己評価に取り組み、利用者への日々の対応について「細かい心配りの大切さ」を感じておられた。</p>
<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>・町内会長や民生委員の方の出席を得ておられる。事業所の行事「ほほえみ祭り」時に会議を開催し、出席者もともに三味線の演奏を楽しまれた。町内会長からは、夏祭りへの参加や盆踊りの先生をご紹介いただいた。</p>
<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>・今回、秋号として、はじめてホーム便りを発行された。秋祭り時の様子等を報告されている。毎月の請求書送付時に、イベントの際の案内をされたり、電話や来訪時にもご本人の様子を伝えておられる。</p>
<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>・地域の夏祭りには、太鼓や盆踊りの練習をされ、楽しみに参加された。散歩時には近所の方とあいさつを交わし、時には野菜等をいただくこともある。地域の運動会にも利用者とともに参加された。小学校が行っているプルタブ収集に協力されている。</p>

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 ニチイのほほえみ松山

(ユニット名) マーガレット

記入者(管理者)
氏名 松下 美保

評価完了日 平成 20年 7月 20日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			お客様の個々と趣味、生きがいを最大限に生かせるよう、事業所では心がけている。		
			(外部評価)		
			母体法人の理念に基づき、管理者とユニットリーダーは、今年度「地域とのつながりを大切にする」という目標を掲げ、取組みをすすめておられる。		さらに、貴事業所が「地域密着型サービス」事業所として、地域の中でどのようなことを目指していくのかということについて、具体的な取組み等、事業所全体で話し合ってほしい。
2	2	理念の共有と日々の取組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			毎朝、朝礼にて当社の理念を唱和し、お客様の状況を踏まえて方針を確認している。		
			(外部評価)		
			母体法人の理念を毎朝、職員で唱和されている。		さらに、事業所が目指すことについて、職員とも共有しながら取組みをすすめていかれてほしい。
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			運営理念は、玄関・事務所に掲示しており、家族や地域の方々に理解してもらえるよう取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 普段から近所の方に自主的に挨拶・会話を心がけている。 イベントなどの際も地域に声をかけを行い、交流をはかっている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 清掃や運動会など、地域の行事に事業者として進んで参加するよう努めている。 (外部評価) 地域の夏祭りには、太鼓や盆踊りの練習をされ、楽しみに参加された。散歩時には近所の方とあいさつを交わし、時には野菜等をいただくこともある。地域の運動会にも利用者とともに参加された。小学校が行っているプルタブ収集に協力されている。		今後、事業所では、町内会長の方に生け花の先生等を紹介していただけるよう、相談したいと話しておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価)		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 評価を活かし、具体的な改善に取り組んでいる。自己評価・外部評価の意義を理解し、評価結果をケアサービスに活かしている。 (外部評価) 今回の自己評価は、職員それぞれに取り組み、ユニットリーダーを中心に話し合い、管理者がまとめられた。管理者は、自己評価に取り組み、利用者への日々の対応について「細かい心配りの大切さ」を感じておられた。管理者の交代があり、今後はさらに「地域とのつながりを大切に」取り組んでいきたいと話しておられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			サービスの実際・利用状況・外部評価等の報告をし、意見内容をサービス向上に活かしている。		
			(外部評価)		
			町内会長や民生委員の方の出席を得ておられる。事業所の行事「ほほえみ祭り」時に会議を開催し、出席者とともに三味線の演奏を楽しまれた。町内会長からは、夏祭りへの参加や盆踊りの先生をご紹介いただいた。		さらに、ご家族も会議に出席いただき、ご家族の立場からのご意見をいただけるよう、呼びかけ等の工夫をされてみてほしい。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			市町村との連絡を密に取り、情報提供を行っている。		
			(外部評価)		
			生活保護受給者の利用者の生活支援について、相談やアドバイスをいただきながら取り組まれている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			虐待を行わないことを全員が確認し、虐待のないより良いケアを行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 入居の際には説明を行い、家族の不安や疑問点等を尋ね、理解・納得を頂いて入居している。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 不満や苦情がある際は、事務所や自室等で職員と二人となり、個別に話される機会を設けている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) ご家族様にホームでの暮らしや状況などを、イベントなどがある際に伝えている。		
			(外部評価) 今回、秋号として、はじめてホーム便りを発行された。秋祭り時の様子等を報告されている。毎月の請求書送付時に、イベントの際の案内をされたり、電話や来訪時にもご本人の様子を伝えておられる。		事業所全体の取り組みや職員の紹介、ご本人の暮らしの様子や食事のこと、外出の様子等、ご家族個々の知りたい情報を定期的に知ることができるよう、報告の工夫をさらに重ねていかれることが期待される。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 即相談できる体制を整えている。 公的機関への相談窓口も掲示している。		
			(外部評価) 母体法人の苦情受付等も利用いただけるよう、ご家族にご案内されている。		運営推進会議やイベント等、ご家族が事業所に訪れるような機会作り等に努められ、ご家族との関係を深めていけるよう取り組まれてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 話し合う場を設け、必要な時は面談を行うことにより、意見や提案を反映させている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 勤務変更する場合は、双方で話し合いの場を持ち、無理のない勤務調整に努めている。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 職員の異動は最小限に抑え、両ユニットの交流の場を持ち、お客様にも職員の顔を覚えてもらうようにしている。		
			(外部評価) 管理者や職員の離職もあったようだが、現在は、落ち着いているようだ。職員が替わった時には、ご家族の来訪時に紹介されている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) ホーム会議で助言・指導資料の提供等を管理者が行っている。		
			(外部評価) 新人職員は、必ず母体法人主催の研修を受けるようになっている。又、市社協主催の研修等の受講を職員にすすめておられる。		今後、外部講師を招いて内部研修を行うことを検討されていた。さらに、職員個々のスキルアップから、事業所のさらなるケアの質の向上を目指していかれることが期待される。又、職員が、外部研修を受講しやすいような仕組み作り等についても、法人を含め話し合われてみてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			他グループホームを訪問する機会は希薄となっているが、自社GHとの情報交換は頻繁に行っており、サービスの質の向上に努めている。		
			(外部評価)		
		管理者は、地域包括支援センター主催の意見交換会に参加されている。又、他事業所に見学に行かれることもある。			管理者は、今後、他事業所での職員研修を行うことも検討されていた。さらに同業者とのネットワークを広げ、貴事業所のサービスの質向上につなげていかれてほしい。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			他のグループホームとの交流や社内運営部との情報交換、社内のカウンセリングなどにより、業務上の悩みやストレスを解消できる方策を採っている。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			グループホーム内の回覧等、介護に関する情報を逐次提供することにより、日常的に学べる環境を整えたりしている。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			本人・ご家族との面談を通じて傾聴し、信頼関係を築くように努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 本人が困っていること・不安なこと・求めていること等を聴くようにしている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 相談を受けた時、本人・ご家族が求めている支援を見極めて個々にあったサービスや助言をしている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) お客様が徐々に馴染めるように、日々工夫している。		
			(外部評価) 入居前に、管理者がご本人を訪ね、お話をされている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) お客様との信頼関係は日々、ケア・コミュニケーションをしている中で徐々にではあるが、築き上げていると思う。		
			(外部評価) 職員は、庭で野菜作りをされている方からは、野菜の育て方等を教えていただいたり、料理の作り方や人間付き合いの仕方等について学ぶこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 徐々に築けていると思う。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 家族の方が参加できる行事を考え、コミュニケーションを図れるよう計画している。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) お墓参りや友人の面会など、馴染みの人との関係が途切れないようにしている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) お客様全員を集めて食事を摂ったり、行事を行うことでコミュニケーションを取れるようにしている。さりげなく交われる配慮、利用者同士の支え合い支援している。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価)		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			利用者の思いを理解を努め、望む暮らしができるよう支援している。		
			(外部評価)		
			お部屋の掃除やご自分の洗濯物に触られたくないような、こだわりの強い方もおられ、それぞれの思いやこだわりを大切に、又、気分を害されないように気を配っておられる。		いろいろなご事情等もあり、支援に難しさもあるようだが、利用者一人ひとりが共同生活の中で、個を尊重され、より良く暮らしていけるよう、今後も利用者個々の思いや意向の把握に努め、支援に工夫を重ねていかれてほしい。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			散歩・家庭菜園・カラオケなど、利用者の望む生活を一人ひとりのペースに合わせて支援している。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			利用者の生活のペース一人ひとり支援し、自由にかつ生きがいを持ってもらうよう心がけている。		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			お客様主体の目標を経てケアの大切さを理解し、それぞれの意見を出し、介護計画を作成している。		
			(外部評価)		
			ご家族の来訪時に、介護計画書を確認いただくようになっている。遠方にお住まいのご家族には郵送でお送りし、捺印をいただいている。介護計画書にいろいろな質問を書いて返送いただくこともある。		生活保護受給者の方やご家族が遠方にお住まいの方等、それぞれのご事情を踏まえ、ご本人にかかわる方達の意見やアイデアをいただきながら、計画を立てられるような工夫を重ねていかれてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			実施期間が終了する際に見直しを行うとともに、状態変化や介護計画の評価をし、作成している。		
			(外部評価)		
			ユニットごとの会議やカンファレンス時に、すべての職員で話し合い、介護計画は3ヶ月に1回程度見直しをされている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			ケアプランに沿った介護を行い、その内容を介護記録に詳細に記録している。月1回のカンファレンスにて情報を共有して介護計画の見直しに活かしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			より明確な、その人に適した福祉用具の助言を提供している。		
			(外部評価)		
			好みの美容院を利用される方には、職員が同行されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 周辺施設・消防・警察等の理解・協力への働きかけを行っている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 訪問マッサージを週1~2回受けておられる利用者がいる。また、定期的に理容サービスも受けられるよう支援している。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 運営推進会議に参加していただき、運営に対する意見を求め、提案いただいている。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 利用者及び家族の理解のもと、希望する医療機関に受診している。 (外部評価) 提携医の往診や歯科の往診も受けられるようになってきている。24時間いつでも相談できるようになっている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 提携医である河田脳神経外科・味酒診療内科の先生に相談し助言を得ている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 往診時に、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院する際は、本人のストレスや負担を軽減する為に情報の提供を行い、早期退院に向け医療機関との連携に努める。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 出来るだけ早期から本人や家族様と話し合いを繰り返し、本人・家族様の意向を理解し確認を取る。		
			(外部評価) 入居時、事業所内では医療行為はできない、という旨を説明されている。		さらに、重度化した場合や終末期のあり方については、ご家族等も不安なことでもあり、できるだけ早い段階から、ご本人やご家族と話し合うような機会を作ってはどうか。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 提携医と連携、支持を仰ぎながら家族様と連携を図る体制を整えている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) お客様のプライバシーを配慮し、本人の希望に沿って関係者と十分に情報提供して上で入退去を行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			スタッフとの信頼関係のもと、記録等の確認を徹底し、プライバシー保護に努めている。		
			(外部評価)		
			事業所は、隣家が近い居室もあり、カーテン等を利用し、配慮されている。職員が、居室に入る際には必ずノックされたり、声をかけておられる。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			お客様一人ひとりが自己決定できるよう日常的に声かけを行っている。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			なるべく職員側の都合ではなく、一人ひとりのお客様の要望に沿えるように努めている。		
			(外部評価)		
			本の好きな方のために読書コーナーを設けておられる。週に1回程度、お店での買い物を楽しまれる方もある。庭で、お花や野菜を作っておられる方もある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 本人の希望に添えるよう、スタッフも協力して支援している。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 栄養バランスや色どりを考え、お客様に提供している。片付けもお客様に手伝ってもらい、やり遂げた実感を味わっていただいている。 (外部評価) 事業所では、食材の宅配を利用されており、「メニューのマンネリ化にはならない」と話しておられた。時折、利用者のご希望で寿司の出前を取ることもある。朝食はパンかご飯、希望で選んでいただいている。		利用者一人ひとりの「食事を楽しむための工夫」について話し合ってみてほしい。それぞれの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けができるよう、グループホームの特徴を活かして、支援の工夫を重ねていかれてほしい。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) お酒以外の嗜好の支援は努め、努力している。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 支援に努め、それぞれの排泄のリズムなどを把握しながらケアを行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			入浴は一人ひとりの希望の時間に合わせて行っている。		
			(外部評価)		
			日中、好きなときに入浴できるようになっている。入浴を嫌がられる方にもタイミングを見ながらすすめておられる。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			状況に応じて気持ちよく眠れるよう、エアコン調整・換気に気をつけ、部屋の温度調節を行っている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			利用者一人ひとりの生活リズムや趣味を把握し、スタッフそれぞれの支援の中で生きがいと役割を持って生活していただく。		
			(外部評価)		
			調査訪問時、昼食後、食器やお盆拭きをされている方がうかがえた。ご自分のお部屋の掃除や洗濯物もご自分の物をたたんだり、新聞や読書を楽しまれる方もいる。		さらに、利用者やご家族等に希望を聞きながら、外出する機会を作られたり、利用者一人ひとりの行きたいところ等の把握から、支援につなげていけるような取り組みも期待される。利用者個々が日常的に地域資源を活用しながら、生活を広げていけるような取り組みが期待される。
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			当ホームではお金の所持・預かりができないため、買い物は「立替金」というルールで行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			その日の希望によって買い物、散歩等に出掛けている。		
			(外部評価)		
			お散歩に出かけられる方もあるが 付き添いを嫌がられる方には、職員が、そっと後ろから見守りをされている。少人数でコスモスを見に出かけたり、買い物に出かけることもある。		今後、事業所では、外食を計画されていた。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			利用者の希望を聞き実践できるよう努めている。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			本人の希望に応じ自由に電話を利用し、手紙なども支援している。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			本人や家族の希望を取り入れ、居室などプライバシーを保てる場所でゆっくり過ごしていただけるよう支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束となる事をスタッフが周知し、身体拘束のないケアを実践するようにしている。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 夜間の玄関以外は、昼夜鍵を閉める事はなく、鍵をかけないケアを実践している。 (外部評価) 日中、玄関に鍵をかけず、出入りが分るようチャイムをつけておられた。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) なるべくリビング中心に活動し、様子を把握できるよう配慮している。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 利用者の状態に応じて、薬・洗剤・刃物等の保管場所や管理方法を取り決め実行している。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 報告書の作成・提出を義務付け、スタッフ同士で改善策を早急に話し合い、対策方法を決めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 毎日バイタル測定をし、状態を把握している。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 年に数回、消防訓練・避難訓練を実施している。 (外部評価) 年に2回、消防訓練・避難訓練を実施されている。消防署の協力を得て、避難方法等についてアドバイスをいただいた。		車いすを利用されている方も安全に避難できるよう、事業所内の環境面等について、この機会に点検されてみてほしい。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 起こり得るリスクについて説明し、拘束・施設等の抑圧感のない暮らしを大切にしている。対応策を常日頃気を付けている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 一人ひとりの体調変化、健康管理表や介護記録に気を付けている。また、利用者の異変は早期発見に努め、常に管理者・責任者に連絡を取るようになっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 職員は利用者の薬の目的・副作用・用法・容量を承知し、服薬の支援、症状の変化を確認している。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 排便チェックを行い、水分摂取に気を配り、食事の工夫(牛乳・ヨーグルトの摂取)をし、自然に排便を促すよう支援している。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 自分でできる方には声掛けをし、できない方はスタッフが手伝いながら行っている。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) カロリー計算している食事を提供している。 (外部評価) 日中、居間に、お水の入ったペットボトルが置かれており、利用者が飲めるようになっている。		さらに、すべての利用者が十分に水分摂取できるよう、工夫をされてほしい。
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 夕食後、ジアノック消毒液で手すり・ドアノブ等を消毒しており、ふきんやまな板はハイター消毒をしている。感染症マニュアルを作り、対応している。お客様・職員全員、年1回インフルエンザの予防接種をしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 新鮮で安全な食材を使用している。まな板・包丁は、毎日消毒している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 玄関周りやリビングなど清潔感に気をつけている。掃き掃除・拭き掃除も毎日心がけている。		
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 家庭用家具を使用している。暖かい部屋作り、くつろげる雰囲気作りを配慮している。色はなるべく明るい色を心がけている。 (外部評価) 野菜作りをされる利用者が、1階のウッドデッキに座り畑を眺められたり、マッサージ機を利用されている方もうかがえた。2階では、手づくりの日めくりカレンダーを利用者がめくっておられた。		
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) 玄関・リビング・デッキ・中庭などの共同空間の中に、自由・くつろぎを確認するよう努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			使い慣れた家具・生活用品・テレビを持ち込まれ、安心して過ごせる部屋に個々になっていると思う。		
			(外部評価)		
			居室には、写真やお花を飾っておられたり、ご家族が描かれた絵をかけておられる方もあった。冷蔵庫に、お好きな飲み物を冷やしておられる方もいる。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			全ての部屋の換気、天気の良い日は布団干し、冷暖房の調節は利用者の体調に合わせて行っている。		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			ベッド柵の設置・滑り止め・手すりなど、ADLの低下を補うよう努めている。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			各居室に表札・のれん・ぬいぐるみ・花等を目印につけている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			中庭の散歩、ベンチでの日向ぼっこ、畑を有し収穫している人など、自由の利用者が過ごしている。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	利用者の望む暮らしを理解し支援している。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	10時・15時のお茶の時間にリビングで一緒に過ごし、会話を楽しんでいる。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者に応じて、一人ひとりのペースに合わせて支援している。散歩、家庭菜園、テレビ、会話、花作りなど。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の得意としている趣味などを支援している。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者が希望する買い物を職員と一緒に出掛けて支援している。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	提携医に月2回往診に来てもらっている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	お客様の要望に応じて買い物に行ったりしている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	利用者の家族が来られた際には、本人の近況報告を行っている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ①ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	施設のイベント行事などの時には、地域の方々にホームへ足を運んでもらえるよう、広告・チラシでお知らせしている。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ②少しずつ増えている 1 大いに増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	運営推進会議を開催することにより、お客様の状況・運営状況を説明した意見交換を行っている。地域住民の方との関係も深まりつつあり、ホームの理解者が増えてきている。
98	職員は、生き生きと働いている (自己評価) ①ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	お客様本位のケアを職員は心掛けており、笑顔であいさつ・対応を欠かさず行っている。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	お客様のペースに合せた生活を共にしており、お客様は安全で安心した暮らしが出来ている。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ②家族等の2/3くらいが 1 ほぼ全ての家族等が 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	面会時のご家族様から感謝の言葉を頂いたり、職員との会話も気軽にさせていただける。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

お客様が地域と繋がり、その人らしく暮らしていけるよう地域交流を行い、地域（社会）との繋がりを積極的に支援するよう努めている。